

いか、五、一五年件、血盟國事件は突發的ではなく永い間社
に矛盾があつた結果生じたのだ。北九州地方は軍需インフレ
景気の波に乗つてゐるか水鏡的ではない、明年の軍需會議が
山である論斷は出來ぬが市鏡的に考へて戦争はあり得ない、
この國際非常時を突破し無事解消の結果は入正七、八年以上
の反動が來る、軍需インフレは中小商工業、労働者の利益に
はなつてゐない。日本の結果は支配階級が富の獨占をなし多
くの者は貧なく家なき有餘である現在の經濟組織は餘りにも
矛盾が甚しく貧富の差が激しい、かかる状態から思想は悪化す
るのだ、我等の行動を非國民的だ、民主主義的だと議論中傷
する人がゐるが君々は日本國家觀念を忘れた事はない、思想
に經濟に混沌としてゐるに不拘支離階級は誠意なく政策なく
今や既放政黨没落の前後にゐると信ずる

○第六十七議會報告 代議士 龜井貫一郎

現在の社會状態は所謂世界的轉換期である。原因は(一)資本主
義の没落(二)新工業の發達(三)考方學問である。

(一)の例は戦争の性質が變り無宣言戦争である、平和より戦争
への變化が紙一葉となつて來た此の状態下にある資本主義は
昨年十二月の軍部パンフレットの示す如く國策軍備の立場か
らしても資本主義を維持して行く事は出來ない。次に今後の
貿易の傾向は求償貿易となつて日本の經濟價値を増して民衆
の生活に豊滿ならしむるとの選前から輸出の均衡主義とな
る資本主義と反對な經濟組織となつて來た。

(二)今日は第二次産業革命が行なはれてゐる夫れは精密工業の
發達、電氣業の發達、内燃機業の發達、輕金屬工業發達であ
る。この新工業の影響はどうか、機械が非常に精密を要する